

平成28年度第4回南相馬市事務事業事前評価結果

1	事務事業名	市立病院院内保育所整備事業	担当課	総合病院事務課
---	-------	---------------	-----	---------

事業の目的	対象	誰に、何に対して働きかけるのか ・市立病院に勤務する子育てを行っている看護師を始めとする医療職員とその子ども（未就学児）
	意図	対象がどのようになることがねらいなのか ・子育て世代の未就学児を持つ医療職員が安心して働くことを可能とする職場環境を整え、職員の離職防止や早期職場復帰及び新たな職員の確保を促す。
	結果	どのような結果をもたらすのか ・市立病院の医療職員の安定的な確保と定着につながり、医療体制を整え、許可病床すべての病棟の稼働が可能となることで、地域内の質の高い医療提供の充実に寄与することができる。

手 段	市立病院医療職員の未就学児を保育するため院内保育所を整備する。	事業費（千円）	平成28年度	0
			平成29年度	155,400
			平成30年度	0
			平成31年度	0
			平成32年度	0
			合計	155,400

担当課による自己評価	必要性	市民ニーズはあるか ・市民の安心・安全な医療を提供するため、安定した医療職員による医療サービス提供は不可欠であり、市が積極的に誘導を図るべきものである。
	行政関与	市が積極的に関与すべき事業なのか ・地域の基幹病院として、安定した医療職員による医療サービス提供は不可欠であり、市が積極的に誘導を図るべきものである。
	有効性	成果の期待度 どのような効果が期待されるか ・職場環境の整備として、院内保育所を整備することで、育児を理由とする離職等を抑制するとともに、新たな職員の確保に資することができる。
	その他	優先性等 ・安定した医療職員による医療サービスを提供するため、出産後の育児を理由とした離職者の抑制や早期職場復帰や新たな職員を確保することは、優先性の高い施策に貢献する事業である。
総合評価		必要性・有効性・優先性を認める。

委員会評価	総合評価	必要性・有効性・優先性を認める。
	付帯意見	なし。

対応方針	議会における予算成立後、計画に沿って事業を実施する。 (平成29年3月議会に予算計上)
------	--